

G115		生命環境学概論	
英名科目名	Outline of Life and Environmental Sciences		
大学名	京都府立大学		
連絡先	学務課教務担当 TEL:075-703-5118		
担当教員	亀井 康富（生命環境学部 農学生命科学科教授） 古田 裕三（生命環境学部 森林科学科教授）ほか		
開講期間	2021年04月12日(月)～2021年07月26日(月) 1講時 08時50分～10時20分(毎週月曜日)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	月曜日 1講時
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	主体的な授業参加。各講義毎に小テストを実施する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	67,600円（入学考査料9,800円、入学金28,200円、授業料29,600円）		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
人類の生存と豊かな人間社会の構築を目指す生命環境学の各分野における課題や事例を紹介し、健康で快適な人間生活、低環境負荷の生物生産について研究を深めるための導入とします。学部を構成する6学科から選ばれた教員によるオムニバス方式の授業とします。			
講義スケジュール			
第1回 総論とガイダンス 古田（森林科学科） 第2回 京都のごみと循環型社会づくり 山川（環境デザイン学科） 第3回 住まいの器のしくみ 河合（環境デザイン学科） 第4回 地球温暖化と森林の水循環 勝山（森林科学科） 第5回 地球温暖化と森林・木材利用の関係 古田（森林科学科） 第6回 エネルギー問題とバイオマスエネルギー 宮藤（森林科学科） 第7回 食と健康に関わる科学の基礎 - 食べ物と味 松井（食保健学科） 第8回 食と健康に関わる科学の基礎 - 食べ物と健康 松井（食保健学科） 第9回 持続農業の社会に与える経済的影響 国内および海外スケール クルス（農学生命科学科） 第10回 持続農業における土壌科学の重要性クルス（農学生命科学科） 第11回 肥満・生活習慣病のサイエンス 亀井（農学生命科学科） 第12回 「化学」が生命科学になした貢献 - ノーベル賞から 渡部（生命分子化学科） 第13回 「化学」が微生物の利用になした貢献 渡部（生命分子化学科） 第14回 人工知能 田伏（環境・情報科学科） 第15回 現代社会を生き抜くための科学的複眼思考のすすめ 佐藤（環境・情報科学科）			
教材の学習、課題提出、自習等を含め、単位取得に必要な学修時間を確保する計画である。			
教科書	必要に応じて授業時に指示します。		
参考書			